

教科	国 語	科目	文学国語	単位数	2	学年	2 学年
学科	全学科	コース		教科書	高等学校 文学国語（第一学習社）		
副教材							
学習 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。						

		学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			備考
				知 技	思 判 表	主 体	
1 学期	4 月	近代の小説（一） 山月記	・表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味を踏まえて作品の主題を考える。		◎		
	5 月		・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する。		◎		
	6 月	近代の詩 小諸なる古城のほとり 永訣の朝	・文語正体詩の構成やリズムに親しみ、情景にこめられた心情を理解する。		◎		
	7 月		・詩の中の自然の描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう。		◎		
	7 月	文学のしるべ 湯が崎で生まれた文学者たちとの交流	・文体的特徴や表現の技法を理解する。	◎			
2 学期	8 月	現代の小説（一） 旅する本	・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりする方法を学ぶ。			◎	
	9 月				◎		
	10 月	随想（一） 真珠の耳飾りの少女	・短編小説の特色を理解し、本との再会を繰り返すたびに実感される「私」の変化を読み取る。			◎	
	11 月		・目分目身の変化を実感させるほどの「もの」との出会いについて、積極的に過去を振り返り、その経験を説明する。			◎	
	12 月	文学のしるべ 言葉と演技性	・フェルメールの絵画を紹介する文章を読んで、読み手の関心を引きつけるための工夫について考える。		◎		
3 学期	1 月	近代の小説（一） 葉桜と魔笛	・フェルメールの絵画について述べられた対談の文章と比較して、文体的特徴や効果について考察する方法を学ぶ。		◎		
	2 月		・フェルメールやフェルメール作品に対する向き合い方について、二つの文章の筆者間の違いを説明する。			◎	
	3 月	文学のしるべ 人にとっての戦争とは	・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりする方法を学ぶ。			◎	
						◎	

※ 評価の観点欄は、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を記入している。

評価方法	・定期考査に加え、節間テスト、課題、ノート提出などを総合的に評価する。 ・平常の取組（授業態度、意欲等）についても評価する。
------	---